

広告付電柱看板を活用したいじめ及び児童虐待防止に関する啓発事業

◆趣 旨

広告付電柱看板を活用し、いじめ及び児童虐待の防止に関する啓発と相談窓口の市民への周知に取り組むため、本年8月1日、関係事業者である中電興業株式会社四日市営業所（所長 中谷孝彦）及びテルウェル西日本東海支店（取締役東海支店長 熊崎孝雄）と本市の間で、「いじめ防止及び児童虐待対策に係る広告付電柱看板に関する協定」の締結をしたところです。

広告付電柱看板に表示する標語等については、いじめ防止に関するものについては市内の小中学生に、児童虐待対策に関するものについては一般公募によりそれぞれ募集し、このたび、優秀作品が決定され、看板が完成しました。

◆平成25年度「いじめ防止対策啓発看板」標語及び絵画について

○標語の部

☆『「やめなよ」 一声で助けられる』

まつの もえ  
箕田小学校 6年 松野 萌 さん（12歳）

☆『悩まず話して いじめなし』

あだち やまと  
清和小学校 6年 足立 大和 さん（12歳）

（参考）応募総数 1,343点（小学校：1,283点，中学校：60点）  
教育委員会事務局（人権教育課）職員により選考

○絵画の部（小学校1・2年生限定）



神戸小学校 2年  
やましたふじ  
山下藤  
アンドラ ラリッサ さん（7歳）



飯野小学校 2年  
きりゅう けんと  
桐生 堅仁 さん（7歳）

（参考）応募総数 646点  
教育委員会事務局（人権教育課）職員により選考

◆平成25年度「鈴鹿市児童虐待防止標語」について（一般公募）

☆『「まさか」より 「もしや」の気持ちが 命づな』

ひがしやま あたる

岸岡町 会社員 東山 中 さん（58歳）

（参考） 応募総数 29点 応募者数 13人（最年少13歳 最高齢78歳）  
保健福祉部内職員により選考

◆いじめ防止・児童虐待対策啓発看板の設置について

設置時期 11月8日（金）から

設置方法 関係事業者（中電興業株式会社四日市営業所及びテルウェル西日本東海支店）が広告主を募り、広告主の依頼により啓発看板を受注生産する。設置は三重県屋外広告物条例に基づく禁止地域と規制地域を除く箇所とする。

◆問い合わせ先

子育て支援課子ども家庭支援室 担当 森・杉田 直通電話 382-9140

人権教育課 担当 篠原・津田 直通電話 382-7618